

日本社会福祉系学会連合 公開研究会のお知らせ

テーマ：多様性時代における研究支援と学会のあり方

日時：2020年3月7日（土） 11:00～12:30（予定）

会場：東洋大学白山キャンパス8号館7階125周年記念ホール

少子高齢化人口減少社会にあって、学会においては、女性、若手、シニア、障がい者、被災者、生活困窮者、研究職以外の常勤者など多様な会員の研究を支援するニーズが高まっています。本公開研究会では、障害学会における合理的配慮の取り組みについて伺うとともに、加盟学会への調査から多様な会員への研究支援の実態や課題を明らかにし、日本社会福祉系学会連合運営委員会および各学会として取り組みうる支援や期待について議論いたします。

日本社会福祉学会の秋季大会中のお昼の時間を活用して開催いたしますので、昼食持参のうえご参加ください。参加者の皆様からのインプットを期待しています。

**講演：「多様性時代の研究支援における合理的配慮
～障害学会の事例から～」**

講師：中根成寿氏

京都府立大学准教授 障害学会理事・元事務局長
**調査報告：社会福祉系学会における多様性時代の
研究支援の現状**

* ご自由にご参加下さい

お問合せ union-jssw@kokusaibunken.jp